



みなさんに知ってもらいたい言葉

やさしい日本語

優しい
いい



「やさしい日本語」ってどんな言葉ですか？

「やさしい日本語」の「やさしい」には、「優しい」と「易しい」の2つの意味が込められています。書く時は、文章をわかりやすく書いたり、漢字にルビをふるなどの工夫があります。話す時は、ゆっくりわかりやすい言葉で話す、相手の話をゆっくり聞く、敬語を使わないで話すなどの工夫があります。

1995年1月に起きた阪神・淡路大震災をきっかけに、外国人への情報提供方法の1つとして「やさしい日本語」の取組が始まりました。

外国人だけでなく、子ども、高齢者、障害を持つ人などにとってもわかりやすい点で、様々な人に有効な伝達手段です。



「やさしい日本語」はなぜ必要なのですか？

理由①

横浜市には、様々な国・地域から来た外国人が多く住んでいます。全ての外国人の母語で話すことや翻訳することは困難です。

年 月末現在 横浜市に住む外国人は

約 か国地域 人

国・地域別で多い順

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

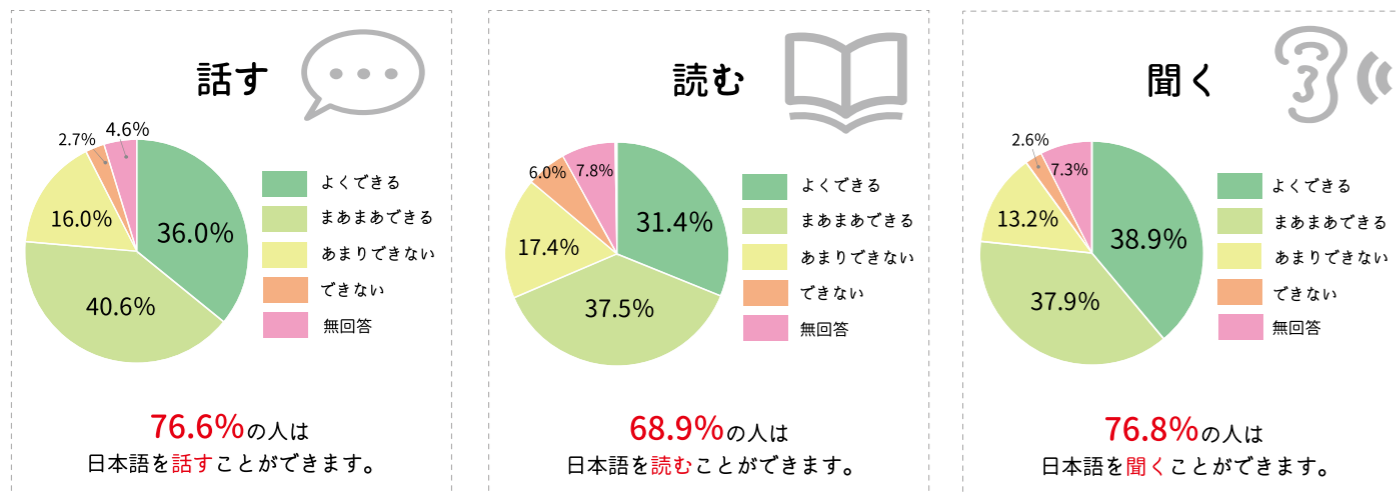


<参考> 横浜市ポータルサイト

理由②

在住している外国人の多くが日本語を話すこと、読むこと、聞くことができます。

横浜市在住外国人の現在の日本語レベル



<参考> 令和元(2019)年度外国人意識調査/横浜市

対象者：市内に居住する満20歳以上の外国人5,000人

理由③

日本での生活がより豊かになります。

- ・母語が異なる外国人同士の共通語は日本語です。
- ・外国人がキーワードだけでも日本語を話すことができると、手続き等が円滑になります。
- ・やさしい日本語は、日本人と外国人が歩み寄ることができる言葉です。

外国人のみなさんは「やさしい日本語」をどう思っていますか？

「やさしい日本語」は、外国人のみなさんにも好意的に受け止められています。外国人のみなさんがどのように思っているか、紹介します。(原文のまま)

「やさしい日本語」は便利な言葉

やさしい日本語はコミュニケーションをスムーズにする

やさしい日本語は、便利だと思います。フィリピンにでも難しタガログ語はあります。やさしい日本語を使ってよりコミュニケーションをスムーズにできるのは大事だと思います。(フィリピン)

公共の場などで使ってほしい

病院とか区役所とか学校とか駅で日本人がやさしい日本語で説明すると本当に助かると思います。(インドネシア)

言葉を覚えることは自身の自立と住みやすさにつながる

外国人としては易しいと便利と思います。更に誰も頼りなく自分の足で出かけられる。日本語も勉強なります。更に言葉を覚えると住みやすくなると思います。(インドネシア)

「相手を知ろう」「相手に合わせてみよう」

まず、相手を理解する

それぞれの国も違いますし、学習レベルも違います。日常的にどれくらい使う必要があるか、相手の日本人がどれくらい理解してくれるかどうか次第ですね。(ミャンマー)

「やさしさの度合い(使うことば)」を人によって変えてみる

人によってやさしさの度合いを変えるのが良いと思います。(ブラジル)

「こんな工夫があるといいな」

敬語は難しい

あまり敬語を利用すると、意味がわからないか、どう答えが良いか、困らせる。日常生活習慣の言葉なら良いと思います。(インドネシア)

敬語は使わない

敬語を使わないことです。基本、外国には、礼儀などがあっても敬語という概念はありません。敬語で話されると変に緊張して会話が成り立たない経験がありますので、気軽に話しかけるのが良いと思います。(ブラジル)

漢字にルビを振る方がわかりやすい

(やさしい日本語は)言葉としては分かりやすい方が良いですが、すべてひらがなで書きますと言葉の区切りが分からないのです。漢字にルビがついたほうが読みやすいのです。(ペルー)

「やさしい日本語を使うとき大切にしたいこと」

「やさしい日本語」に正解はありません

『やさしい日本語』は情報を伝えるための手段です。『やさしい日本語』=こどもの言葉ではありません。「やさしい日本語」は一方的な言葉でもありません。『やさしい日本語』には正解もありません。(台湾)

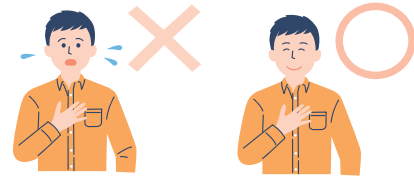
日本語が完璧かそうでないかは、問題ではない

私たちは日本人たちと話したいので、使う日本語が完璧かそうでないかは、問題ではないということを知っておくことが大事です。間違えることもあります、大丈夫です。ここでの最高の思い出は、(美唄市で)地元の人たちと交流できたことです。だから一緒に頑張りましょう！
<参考> やさしい日本語びばいのブログ <https://ameblo.jp/bibaiyasashinihongo/>

「やさしい日本語」で話すときの心がけ

□ 話しやすい環境づくり

何かを尋ねようとしている外国人の方を見かけたら、笑顔で接してください。慣れない外国語で話すときは、緊張する人も多いものです。「やさしい日本語」を上手に使うためにまず必要なのは、外国人のみなさんに安心して話してもらうことができる環境づくりです。



区役所の窓口に行くときはいつも「やさしい人が対応してくれますように」と祈っています。(出身：フィリピン)




□ 相手を知る

日本に来たばかりの人、日本に長く住んでいる人、母国で日本語を習ってきた人…

外国人のみなさんの背景によって、日本語の話し方は様々です。

まず相手の話し方や話す内容を聞き、どのような日本語で話すことが適切か判断し、相手に合わせた話し方を工夫してみましょう。

みなさんは、どのように対応しますか？

<p>日本に来て間もないAさん。 ゆっくりなら、日本語を理解できます。</p> 	<p>日本に10年住んでいるBさん。 日本語での日常会話はほとんど問題ありません。</p> 	<p>日本語を勉強して来日したCさん。 日本語での日常会話はできますが、時々理解できない言葉があります。</p> 
--	--	---

人によって「やさしさ」の度合いを変えるのが良いと思います。(出身：ブラジル)
子ども扱いするような話し方をしないことが大事。(出身：フィリピン)

□ 発音ははっきりと

「田町 (たまち)」「反町 (たんまち)」など「ん」が入る言葉、「増田 (ますだ)」「松田 (まつだ)」など一字違いで母音が同じ言葉は、外国人のみなさんにとって違いがわかりにくい言葉です。



早口で言われるとどっかわからないのです。はっきりとした発音で話してもらったら助かります。(出身：ペルー)

□ 短く明確に話す

話すときは、1つの情報を1回で短く話すように心がけてください。「えーと」「あー」などの間を取る言葉や、「そうか、そうか」など発言者が納得する時に発する言葉も外国人のみなさんが聞くときの妨げとなります。

「やさしい日本語」で書くときの心がけ

□ 読み手の目線で書く

読み手が主体となる書き方をすることで、情報を自分ごととして捉えることができますようになります。「情報提供者が〇〇する」ではなく、「情報を読んだ人が〇〇できる」目線での文章作りが大切です。

□ 漢字に「ルビ」をふる

漢字に「ルビ」をふるだけで、外国人のみなさんが読むとき大変便利になります。漢字だけですと、読み方がわからないため調べることも大変です。「ルビ」は、カタカナよりひらがなを使った方がわかりやすいです。

□ 文は長くないように

なるべく長くないように文を作成してください。「誰が」「いつ」「なにをする(した)」が明確に入っていると、外国人のみなさんにも伝わりやすくなります。

□ 一文一義

一つの文章に複数の情報を入れると、情報過多となりわかりにくい文章となります。一つの文章に伝えたい目的を一つに留めることで、わかりやすくなります。この書き方は翻訳原稿として使用する場合も誤訳を避けることができ、大変有効です。

□ イラストや写真を使いましょう

イラストや写真を見せることは、外国人のみなさんにとってわかりやすい情報伝達の手段です。使用するイラストや写真は実物と同じまたは近いもの、不要な情報が無いものを選んでください。

□ 曖昧な書き方をしない

遠まわしな言い方は外国人のみなさんにとって大変わかりにくい表現です。内容によっては書き方が難しいかもしれませんが、なるべく「Yes」「No」がはっきりわかる書き方をした方が外国人のみなさんにとってわかりやすい文章になります。

□ 無くて問題ない情報は入れない

日本語の文章を読んで理解するために、外国人のみなさんは大変な労力と時間を使う場合があります。また、余計な情報は混乱の原因になる場合もあります。必要な情報だけを最小限の労力と時間で理解できるよう、無くて問題ない情報は入れないようにしてください。

□ 自分の「あたりまえ」を「あたりまえ」にしない

日本と異なる制度や文化背景を持つ国から来た人にとって日本に長く住んでいる人たちが「あたりまえ」にしていることが「あたりまえ」ではないことが多くあります。「知らない人はどう思うかな？」の視点を常に持つと親切な情報提供をすることができます。

「やさしい日本語」にチャレンジ!

1. 次の言葉を「やさしい日本語」にしてみましょう。

- 避難
- 提出
- 記入
- キャンセル
- コスト

ポイント
漢語は和語にした方が、外国人のみなさんにわかりやすいです。(例外：漢字圏出身の人へ文章で見せる時)
カタカナ言葉はわかりにくいので、なるべく使わないようにしましょう。

2. 敬語を使わないで表現してみましょう。

- ご利用になりますか?
- 存じ上げております。
- どちらのご出身で
いらっしゃいますか?
- すぐに受取りに参ります。
- いたしかねます。

ポイント
尊敬語や謙譲語は外国のみなさんにとってわかりにくい言葉です。
尊敬語や謙譲語を使わなくても「ですます体」で十分丁寧さを伝えることができます。
「～かねます」などのあいまいな表現も避けた方がいいでしょう。

3. 次の文章をわかりやすくするためには、どうしたら良いでしょうか?

- こちらの書類に署名と捺印をいただきましたら、2階戸籍課の3番窓口に行ってください、そこで書類を提出するかたちとなります。
- この商品はセール対象外となっております。

ポイント
一文に複数の情報を入れると、わかりにくくなります。尊敬語・謙譲語にも気を付けてみましょう。
文末は簡潔に「です」「ます」にしましょう。

- ドキドキワクワクするイベントがいっぱい!
- 今日はバタバタしています。

ポイント
オノマトペ(擬音語、擬態語)は外国人にとって難しい表現です。
擬音語・擬態語やカタカナの使用を控えるなどの配慮が必要です。